

知っていますか？

香いのマナー

洗剤、香水、柔軟仕上げ剤など…



その香り、苦手な人がいます

香りの感じ方には、個人差があります。

自分には「いい香り」でも、周りの人には強い香りに感じる場合があります。

また、香り成分などの化学物質が原因で「せきが止まらない」「頭痛や吐き気がする」など、体調が悪くなる方もいることを認識しましょう。

心配りのポイント

- 柔軟仕上げ剤などの使用量の目安を守りましょう
- 商品の表示等に記載された香りの強さを参考に使用しましょう

【問い合わせ先】

石狩市消費生活センター

0133-75-2282

日用品の使用に当たっては 用法・用量を守って 正しく使いましょう



洗剤・柔軟剤

- ① 自分にとって心地よい香りでも、周りの方への配慮を忘れずに使用しましょう
- ② においに敏感な方は、製品に表示された香りの種類や強さを参考に、自分に合った製品を選びましょう

虫除けスプレー

- ① 直接肌につけるタイプのものは、忌避成分として「ディート」が配合されている可能性があります
- ② 特に乳幼児等は、習慣的に使用するのではなく、必要な場合に使用しましょう



除草剤

- ① ゴーグル・マスク・手袋などを身に付けて、肌に触れないようにしましょう
- ② 風が強い日の散布は避けるなど、天候を考慮し、使用前には近隣へ一声掛けるなど配慮しましょう

【問い合わせ先】

石狩市消費生活センター 0133-75-2282

柔軟剤等の香料



使用量にご配慮ください。

自分にはいい香り・・・気分が悪くなる人も



香水・整髪料・柔軟剤・洗剤・シャンプーなどに含まれる香料は、人によってはその匂いを不快に感じたり、せきや頭痛、めまいなど何らかの体調不良を起こす場合があります。

消費者へのアドバイス



1 自分にとって心地よい香りでも、 周りの方への配慮を忘れずに使用しましょう

においの種類や強さの感じ方には個人差があります。
製品に表示された使用量の目安を参考に、周りの方に配慮した適正な使用を心がけましょう。
特に、公共施設など多くの人が集まる場所では、周囲へのご配慮をお願いします。

2 においに敏感な方は、製品に表示された香りの種類や強さを 参考に、自分に合った製品を選びましょう

製品の表示や、メーカーのホームページに製品の香りの種類や強さなどを記載しているものもあるので、製品選びの参考にしましょう。

事業者団体からのアドバイス



日本石鹼洗剤工業会のホームページでは、石けん・洗剤について、身近な暮らしの情報を提供しています。参考にご覧ください。

(<https://jsda.org/w/index.html>)

【問い合わせ先】

石狩市消費生活センター 0133-75-2282